

2024年6月27日 NO.139号

# 障害児・者サークル通信



発行：性教協★障害児・者サークル事務局  
一般社団法人“人間と性”教育研究協議会（性教協）本部・事務局  
〒151-0071 東京都渋谷区本町1丁目7番16号 初台ハイツ1006号  
HP <https://shogaiji-sha.seikyokyo.org>

●障害のある人のあんしん生活のための支援者セミナー報告	1
●第4回ここからカフェ「障害のある人の恋愛・結婚」報告	2
●『「生命(いのち)の安全教育」をからだの権利教育へプロジェクト」 特別支援教育セクションの取り組みについて	3
●包括的性教育推進法の制定をめざして	4
●連載(第6回)「軽度知的しょうがいの青年たちの恋愛、性交、出産、子育て」	6
支援者に性的被害を受けたAさんへのお産、子育てについて	7
●お知らせコーナー	9

## 第2回 障害のある人のあんしん生活のための 支援者セミナーの報告

5月11日(土)に堺市総合福祉会館にて司法書士の先生方4名を講師にお迎えして、保護者や支援者を対象とした法教育セミナーを行いました。昨年の10月末に初めて行い、好評でしたので第2回目の実施です。参加者は36名で、保護者、訓練校や作業所、児童養護施設の職員さん達でした。前回の参加者も9名いました。

まずは4つの事例、ゲーム課金、ネットワークビジネス、デート商法・名義貸し、浪費・ギャンブル等が出され、6つのグループで自己紹介を兼ねて話し合いです。その後司法書士の先生方から、それらの事例を基に契約をなかつたことにする仕組みや自己破産等の債務整理の制度、成年後見制度について解説がありました。その後再度グループ討議です。事例の解説について話し合ったり、自分がもっている事例を出したり、その中に先生方が入ってくださる時間もあったので、直接質問をすることができました。私のグループでは、「スマホでお金を支払うた



め、欲しいものを買ってしまう。どうしたら金銭感覚が身につくか」という事例が出されました。グループでの討議はいろいろな事例があることを知る機会になり、自分事として考える貴重な時間になりました。特にスマホには便利な点もありますが、いろいろなトラブルに巻き込まれやすく、また、カジノに行かなくても多くのギャンブルが詰め込まれ、水原一平氏のことも含めて底知れぬ恐ろしさ?を併せ持つものだと知らされました。

感想アンケートでは、「オンライン上での契約や物品購入が日常的な現代にもかかわらず、注意点トラブル解消についての情報を得ることが難しいと感じていました。今日のお話は実質具体的で役立つことが多かったです」、「事例が身近でとても興味深くグループワークでもいろいろと話を聞くことができた。司法書士の方と直接話すことができ、とても貴重な学びを感じた。職場でもスタッフや利用者さんと学ぶ機会を作りたい」等がありました。

昨年の10月の第1回法教育セミナーの後に、2月に行った青年の性のセミナーで早速、「こんな時どうする?」問題をやってみました。「儲かる話にどうする?」「アダルトサイトのお金請求はどうする?」、ひっかかった青年もいて、とっても良い学びになりました。

(千住 真理子)